

「第 5 回 北陸橋梁保全会議」

報文募集要領(報文作成要領)

令和 8 年 3 月

北陸橋梁保全会議

第 5 回 北陸橋梁保全会議 報文募集要領（報文作成要領）

北陸地方では、疲労損傷、冬季風浪や凍結防止剤散布による塩害・腐食、アルカリ骨材反応による損傷等に関して、様々な取り組みが行われています。

橋梁保全に関する蓄積してきた技術・技能の伝承・研鑽を図り、新技術の開発やより一層の信頼性の向上等を目指し、産学官が連携して橋梁保全に関する調査・研究、施工技術、材料、維持管理などについて、情報交換・発信のプラットフォームとして「北陸橋梁保全会議」を開催するものです。

1. 北陸橋梁保全会議の概要

第 5 回 北陸橋梁保全会議は、以下のとおり開催します。

◆第 5 回 北陸橋梁保全会議

年月日：2026年 9月10日（木）、 11日（金）

場 所：新潟グランドホテル 住所：〒951-8052 新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地

（報文口頭発表は、1日目（10日）14:30～17:30、2日目（11日）8:45～9:30を予定）

2. 報文募集分野

報文は、以下のテーマ分類により、「調査・研究」、「点検・設計・計画」、「施工・維持管理」、「材料」、「広報・担い手確保・人材育成」等について募集します。

○調査・研究

【キーワード】 調査方法、非破壊、モニタリング、劣化予測、新技術、i-Construction・DX、GX、コスト縮減、効率化、予防保全、長寿命化、社会的損失、費用便益分析、損傷分 等

○点検・設計・計画

【キーワード】 点検方法、点検報告、設計関係、点検支援新技術、i-Construction・DX、GX、コスト縮減、効率化、予防保全、長寿命化、機能向上、ライフサイクルコスト 等

○施工・維持管理

【キーワード】 施工、補修、耐震補強、施工管理、新技術、i-Construction・DX、GX、コスト縮減、効率化、架け替え、安全、事故防止 等

○材料

【キーワード】 新技術、i-Construction・DX、GX、コスト縮減、効率化、高耐久性 等

○広報・担い手確保・人材育成

【キーワード】 国民の理解・協働、技術力向上、研修、講習会 等

※上記テーマ以外のものでも構いませんので御応募下さい。

3. 提出書類の種類と締切

- ・ 報文発表申込書 … 2026年 5月12日 (火)
- ・ 報文提出 … 2026年 5月27日 (水)

4. 報文等書類の提出方法

(1) 報文発表申込書

報文発表申込書（別紙－1）に必要事項をご記入のうえ、電子メール（PDFファイル形式）またはFAXで、提出期限までに「北陸橋梁保全会議事務局」へ、お申し込み下さい（提出先は下記参照）。

(2) 報文

報文は、電子ファイル（PDF形式）で作成してください。電子ファイルのデータ容量は5Mbyte程度を上限としてください。報文の提出は、提出期限までに「北陸橋梁保全会議事務局」へ、電子メール（PDFファイル形式）または、保存媒体（CD-R等）の郵送にてお申し込み下さい（提出先は下記参照）。

【報文申込・提出先及び問い合わせ先】

北陸地方整備局 道路部 道路管理課 「北陸橋梁保全会議事務局」

電話 025-370-6744（道路管理課） FAX 025-280-8938

E-mail : doukan@hrr.mlit.go.jp

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町 1-1-1 新潟美咲町合同庁舎 1号館

道路部 道路管理課 担当：水道、石田、田邊

5. 報文の作成要領

(1) 報文

報文はA4版、6ページ以内、偶数ページ数で作成してください。報文には、目的、手法、結果を明確に記述してください。また、本文（表題、図表、写真を含め）などにおいて特定の企業団体等の宣伝行為と見なされないよう注意してください。なお査読の結果、報文の修正を願う場合、報文発表（報文集への掲載）をお断りする場合があります。

～報文執筆要領～

◇容量

本報文：A 4 版 6 ページ以内（偶数ページ数）

◇形式

上下のマージン 18mm、左右のマージン 12mm、2 段組

◇フォント及びポイント

タイトル（副題含む）－12 ポイント、フォントはゴシック系、中央寄せ
キーワード－10 ポイント、フォントはゴシック系、中央寄せ（複数記載可）
著者名－12 ポイント、フォントは明朝系、中央寄せ
著者所属名－10 ポイント、フォントは明朝系、1 頁下、中央寄せ
本文－10 ポイント、フォントは明朝系
行間－16 ポイント
大見出し－10 ポイント、ゴシック系
小見出し－10 ポイント、明朝系

◇文字数等

1 行文字数 25 文字
1 段の行数は 46 行

◇見出し

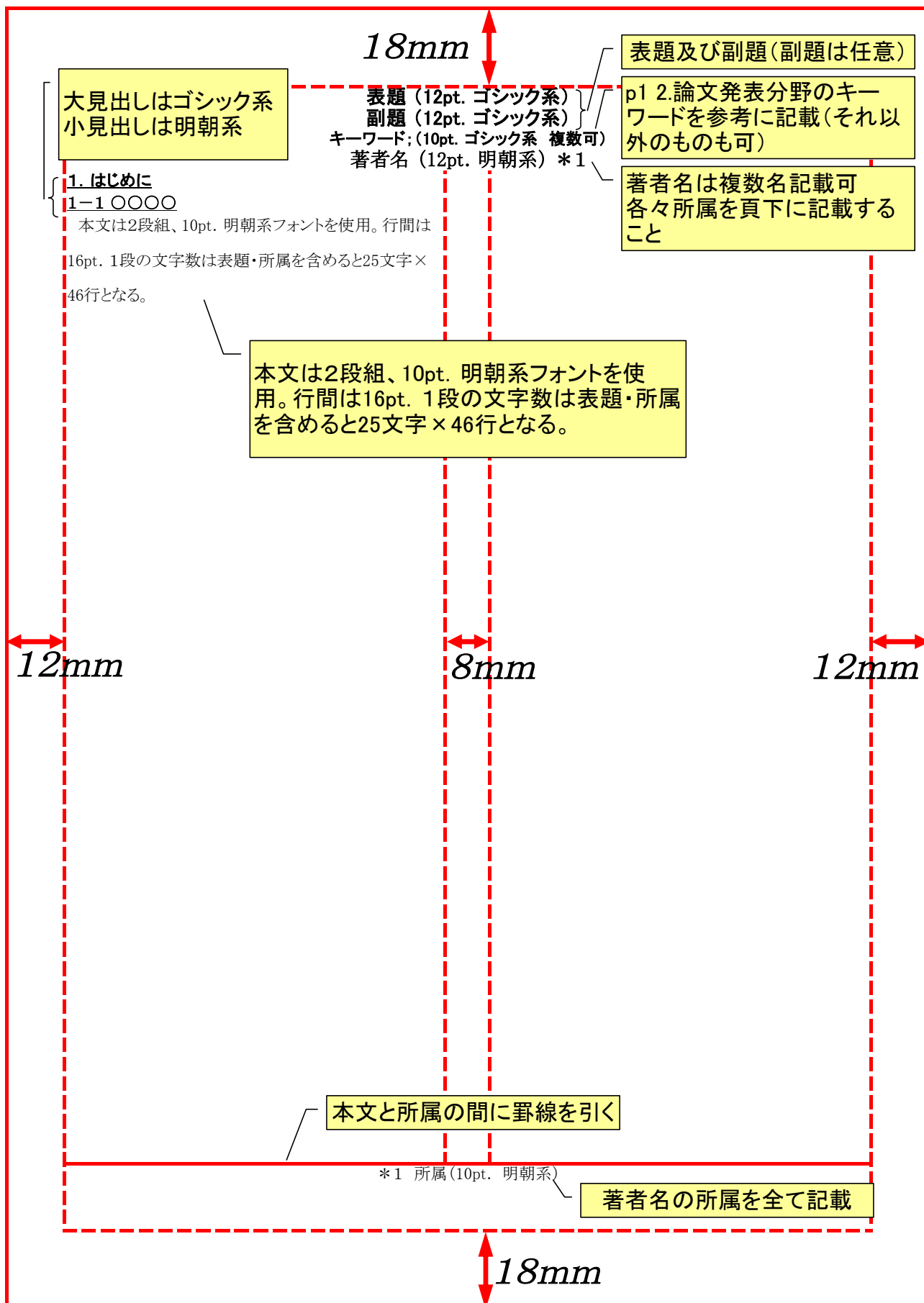
大見出しは行頭から「1. はじめに」のように書き、小見出しは「1.1 小見出し」としてください。

◇図表

図表・写真は順番に「図 1」「写真 1」と番号をつけてください。図表番号及び写真番号とタイトルは、図・写真の下。表は表の上につけてください。

■参考（報文の執筆形式、レイアウト）

（1）報文 1 ページ目



(2) 報文(2ページ目以降)

↑ 18mm

本文は2段組、10pt. 明朝系フォントを使用。行間は16pt. 1段の文字数は表題・所属を含めると25文字×46行となる。

本文は2段組、10pt. 明朝系フォントを使用。行間は16pt. 1段の文字数は表題・所属を含めると25文字×46行となる。

表-1 ○○○○ (○)

| | A | B | C | D | E |
|-----|---|---|---|---|---|
| 系列1 | 2 | 4 | 7 | 1 | 2 |
| 系列2 | 5 | 6 | 3 | 9 | 8 |

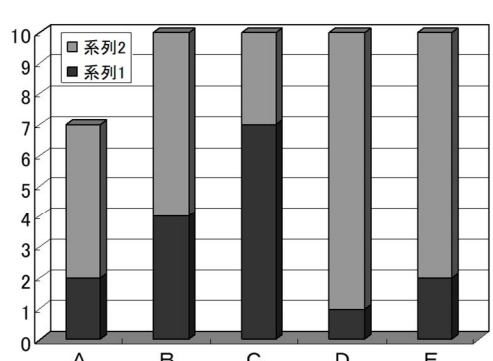


図-1 ○○○○

図表・写真は順番に「図1」「写真1」と番号を記載する。
 図表番号及び写真番号とタイトルについては、**図・写真**は下。
表は表の上に記載。




写真-1 ○○○

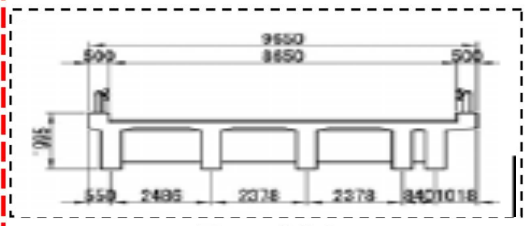


図-2 ○○○

↑ 8mm

↑ 18mm

6. 報文発表

報文発表は、口頭発表及び報文概要集掲載と致します。報文を受け付け後、口頭発表者を選定しご連絡いたします。口頭発表以外の報文は、報文概要集のみの掲載となります。

報文の口頭発表は、パワーポイントによるものとし、時間は一人15分（発表12分、質問2分、入替1分）を予定しておりますが、詳細については口頭発表資料の作成依頼時に再度連絡させていただきます。

（口頭発表は9月10日または11日になります。）

7. 概略スケジュール

| | | |
|-------|-----------|--|
| 2026年 | 5月12日（火） | 報文発表申込書の締切 |
| 2026年 | 5月15日（金） | 報文発表申込書受理通知 |
| 2026年 | 5月27日（水） | 報文の締切 |
| 2026年 | 7月下旬 | 口頭発表又は報文集掲載のいずれかを応募者へ通知 （口頭発表要領を発表者へ送付） |
| 2026年 | 9月10, 11日 | 第5回北陸橋梁保全会議の開催 |

8. その他

会議参加者は、会議開催日前にHP上において、応募報文を閲覧することができます。（申込者に発行されるパスワードによりダウンロードが可能です）

当会議では、発表報文の配布はしないので必要な発表報文資料を印刷して参加してください。

9. 問い合わせ先

北陸地方整備局 道路部 道路管理課 「北陸橋梁保全会議事務局」

電話 025-370-6744（道路管理課） FAX 025-280-8938

E-mail : doukan@hrr.mlit.go.jp

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町 1-1-1 新潟美咲町合同庁舎 1号館

道路部 道路管理課 担当：水道、石田、田邊

■ 申込先 北陸地方整備局 道路部 道路管理課「北陸橋梁保全会議 事務局」
(E-mail : doukan@hrr.mlit.go.jp)